

市報

# とよかまち

平成4年

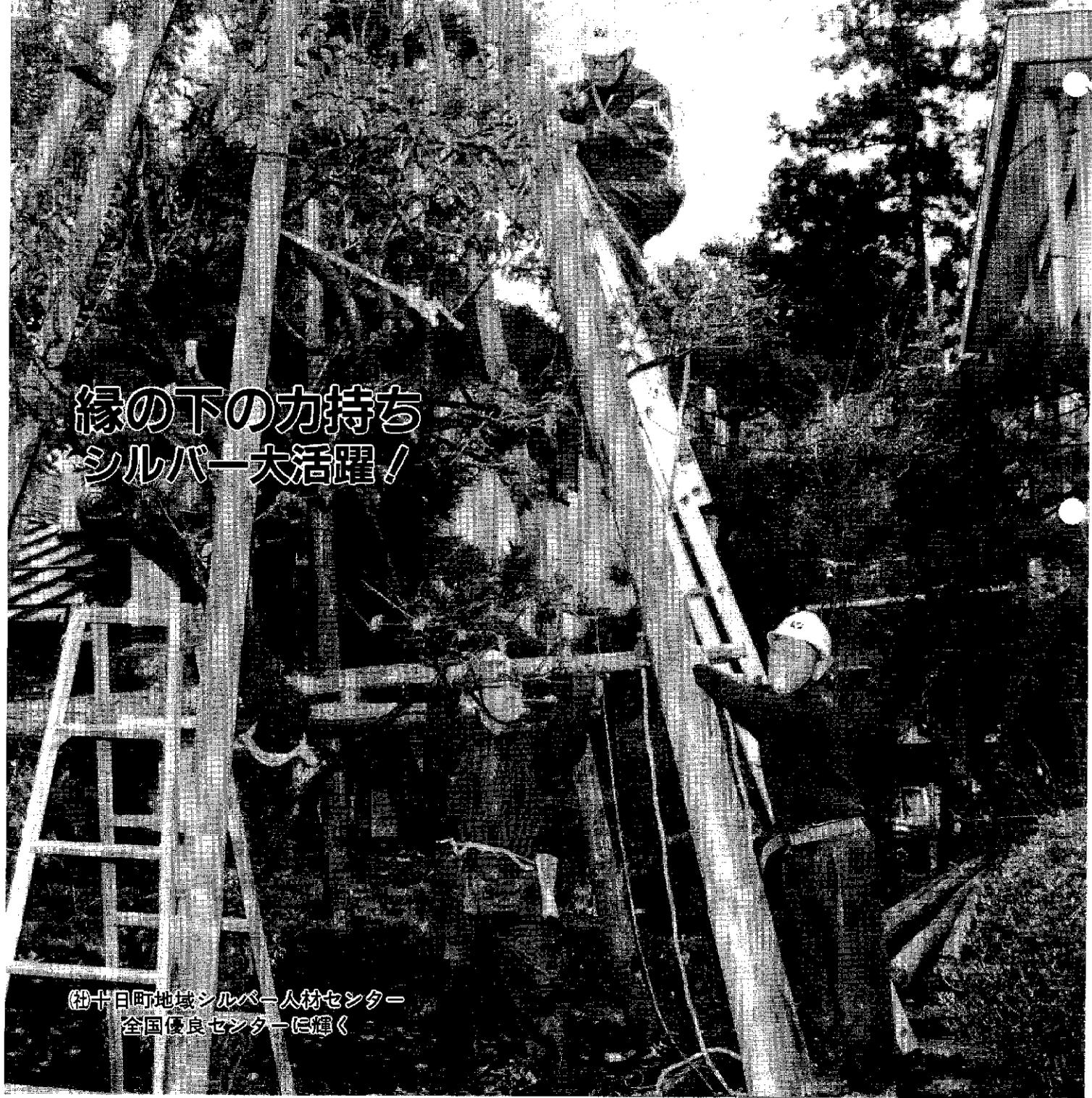
主な内容

- ▶大井久保遺跡・はらの1遺跡調査  
.....P2-3
- ▶喜びの受賞者.....P4-5
- ▶十日町高校駅にてアベック優勝P6-7
- ▶話題アケルト.....P8-10

11.10

No.433

発行/十日町市役所  
〒948 新潟県十日町市  
千歳町3丁目3番地  
TEL (0257) 57-3111  
編集/総務課文書広報係

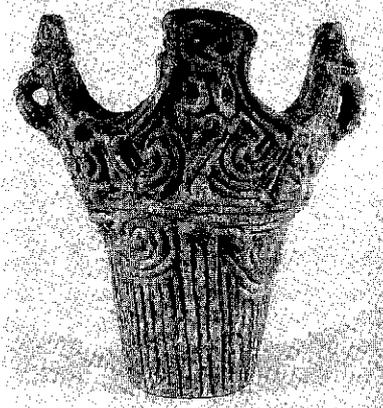


縁の下の力持ち  
シルバー大活躍!

(社)十日町地域シルバー人材センター  
全国優良センターに輝く

# 前の生活がいま甦る

## 遺跡の発掘調査進む

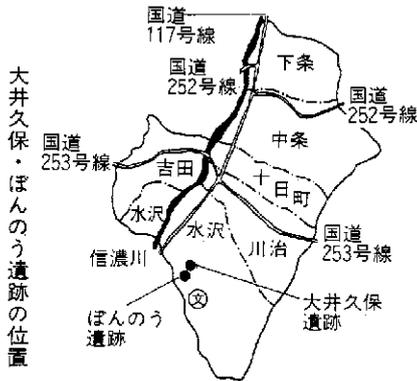


大井久保遺跡の王冠形土器

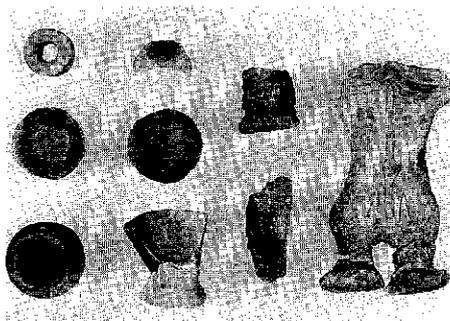
文化財課では、平成三年度から三カ年計画で、当間高原リゾート開発が予定されている珠川地内で、遺跡を記録保存するための発掘調査を実施しています。平成三年度は、樺池遺跡で今から約六千年前の狩り場跡を調査し、郡市内で最多の十五基にのぼる落とし穴群を発見しました。四年度は、大井久保遺跡とぼんのう遺跡の発掘調査を行い、その結果、ぼんのう遺跡では彫刻された大きな石棒が出土したのをはじめ、数多くの発見がありました。今月は、標高四〇〇メートルほどの台地で発見された、二つの貴重な遺跡の調査概要について紹介します。

### 大井久保遺跡

大井久保遺跡は、馬場小学校珠田分校から北西に約千三百メートルの位置にあります。市道水沢珠川線に面する北向きの傾斜地で、標高は約三百九十メートルです。これまで主にアスパラ畑として利用



大井久保・ぼんのう遺跡の位置



土製耳飾りははじめ貴重な土製品

されてきましたが、リゾート開発とともに道路の拡幅が予定されることから、教育委員会文化財課が、平成四年七月中旬から約三カ月間にわたり、調査を実施しました。現在までに遺跡の推定範囲の四十パーセントにあたる二千平方メートルについて調査を行いました。

その結果、約一万五千点にのぼる縄文時代の土器・石器などの遺物のほか、住居跡や炉跡などの遺構が見つかっています。土器は、表面につけられた文様から縄文時代中期中頃から後半（今から約四千五百年から四千年前）のものと思われれます。この中には、復元が可能な火焔形・王冠形の土器が数多く含まれています。右の写真のように保存状態の良い深鉢形土器もあります。石器には、石鏃、石槍、搔器、打製石斧、磨製石斧、磨石、石皿、敲石、石核、剥片などの種類があります。

このほかに、上段の写真のようないろんな土器、土製耳飾り、三角形土偶、土偶、粘土塊なども発見されています。遺構では、五軒の竪穴住居跡をはじめ、石組みの炉跡三、焼土跡九、フラスコ状土坑四、そのほか柱穴や土坑などが発見されています。住居跡は、直径が四〜六メートル、深さ数十センチの円形もしくは楕円形の大きな穴です。中央に、熱土跡または石組みの炉跡があり、その周りからは四〜六本の柱穴が見つかっています。屋根は、茅などで覆っていたのでしょうか。住居の中には、四〜五人の家族が寝起きし、山菜や木の実を取ったり、熊や兎などをつかまえてたりしながら生活していたものと思われる。草の繊維を編んだ服や毛皮などを着て、中には首飾りや耳飾りのような装飾品

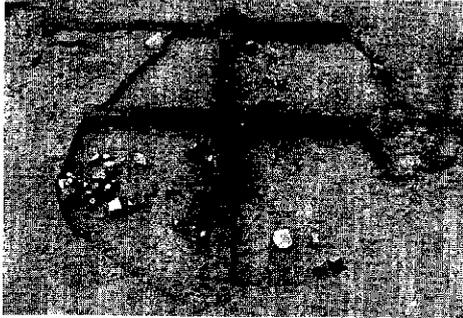


発見された深鉢形土器

新発見が  
続々!!

# 珠川台地に4500年

## ～ 大井久保遺跡、ぼんのう



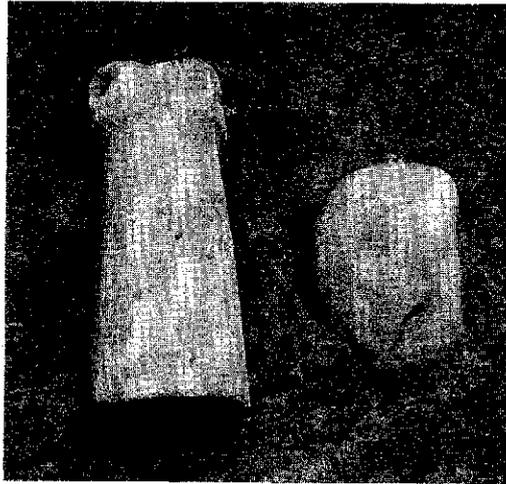
第3号住居跡

を身につけた人もいたと推定されます。  
フラスコ状土坑というのは、入口より底の部分の直径がかなり大きくなっていく穴のことで、食料の貯蔵穴として使用されたのではないかと考えられます。  
これまでの調査で、大井久保遺跡は、住居数が全部で二十軒ほどの規模の集落跡であることが明らかになりました。そして、フラスコ状土坑の発見や、珠川台地初の火焔形、王冠形の土器の出土など大きな成果がありました。

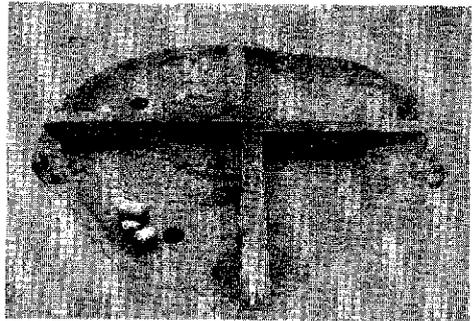
### ぼんのう遺跡

ぼんのう遺跡は、大井久保遺跡の南約三百メートルの位置にあります。市道から珠田分校へ抜ける旧道に面した、東向きに緩やかな傾斜地で、標高は約四百メートルです。これまで主に野菜畑として利用されてきましたが、ここも大井久保遺跡と平行して発掘調査を実施しました。

現在までに遺跡の推定範囲の三十パーセントにあたる三千平方メートルについて調査を行いました。その結果、約八千点にのぼる縄文時代中期中頃～後半の土器・石器などの遺物のほか、祭祀跡などの遺構が見つかっています。遺物の中で特に注目されるの



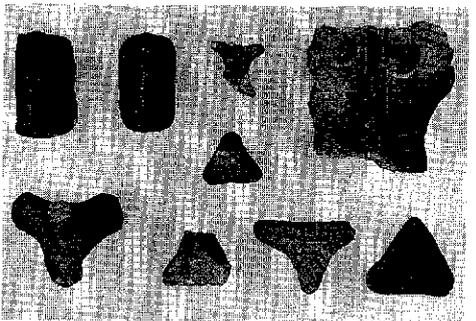
彫刻石棒が発見された状態



第2号住居跡

は、直径十五センチ、長さ四十五センチの大形の石棒です。頭部に円と三又文を組み合わせた彫刻が施され、両目を表現している石棒は、長野県茅野市出土のものに次いで二番目ではないかと話題を呼んでいます。隣からは側面に凹みのある石が出土しています。また、近くから三角形土偶や土

偶などが発見されています。  
石器は、石鏃、打製石斧、磨製石斧、三脚石器、剥片などが出土しています。  
遺構は、四軒の竪穴住居跡をはじめ、祭壇跡、焼土跡、フラスコ状土



発見された土製品

坑、そのほか柱穴などが見つかっています。

これまでの調査で、ぼんのう遺跡が、大井久保遺跡とほぼ同時期に営まれた集落跡であることが明らかになりました。しかし、ぼんのう遺跡では大形の石棒や多くの三角形土偶が出土していること、祭壇跡と考えられる遺構が発見されたことなどから、宗教色の強い集落であったと考えられます。山の神に豊作を祈る祀りや、病気やけがが早く治ること、あるいは安産など様々な祈りが行われた場所なのかも知れません。県内でも数少ない祭壇跡や彫刻石棒の発見はたいへん貴重です。  
なお、遺跡は、西側の原野の方にも良好な状態で残っていると推定されます。

# すべては市民のために! 努力が実り喜びの受賞

保健・福祉・体育・統計関係の分野で活躍された皆さんが、このほど長年の努力が実り各分野で晴れる表彰を受けられました。すべては地域発展のために尽力された皆さんです。受賞おめでとうございました。

## 歯科保健功労で厚生大臣表彰



関口文二郎さん  
(学校町2・68歳)

所の保健医として保健指導を展開。また、県下に先がけフツ素洗口を実施し、乳歯の早期予防システムを確立しました。かたわら郡市歯科医師会会長をはじめ、三十三年間にわたり要職につき日本歯科医師会長表彰など数々を受賞しました。

関口さんは、四十六年間の長きにわたり地域歯科保健の推進に尽力され、十一月七日(土)千葉市幕張メッセで晴れる厚生大臣表彰を受賞しました。

先生は、歯科医師不足の十日町地域で初めて、へき地歯科保健事業に積極的に取り組み学校や保育園

## 体育指導功労で文部大臣表彰



庭野雅弘さん  
(田中町本通り・58歳)

昭和二十年十一月、国保診療所を振り出しに歩んできた四十六年間、歯科医師が少なく殺人的な毎日でした。過ぎ去れば夢のような出来事と当時を述懐する先生は、温厚誠実な人柄で診療に従事するかたわら、体育協会会長、剣道の指導者として活躍されています。

庭野さんは、二十一年間にわたる体育指導委員として地域スポーツの振興に顕著な功績が認められ、十一月十一日(水)名古屋市中で開催される全国体育指導委員研究協議会において、文部大臣功労者表彰を受けます。

「スポーツをする仲間にも恵まれ

## 工業統計調査で通産大臣表彰



小宮山慶一さん  
(塚田・71歳)

ら推されて調査員としての一歩を踏み出した当時を思い起こして「工業は毎冬の調査。出機の全盛期、担当地域の出機の人たちを一同に集めて、自ら調査票の書き方の講習会までした」と、当時の苦勞を懐かしみながら「今は出機も少なくなつて」と、時代の流れを調査の歴史とタブラせます。

小宮山さんは、二十四年にわたる工業統計調査員としての功績が認められ、十月三十一日(土)栄えある通産大臣表彰を受賞し、丸山市長から伝達されました。

表彰状を手に「当たり前のことをしてきただけ」と、謙虚に顔をほころばせる小宮山さん。地域か

## 個人企業経済調査で総務庁長官表彰



宇都宮正明さん  
(稲荷町2・70歳)

「調査の正否は、足を運ぶことをいとわないこと」と話す小宮山さんは、調査の酸いも甘いもかみ分けてきただけに、その口調には威厳が漂います。十二月には、二十五回目の調査が待っています。

「まだ調査員として駆け出しのわたしを受賞するのはおこがましい」と謙そんする宇都宮さんは、平成三年度個人企業経済調査の功績により、このたび総務庁長官表彰に輝き、十月三十一日(土)表彰状が丸山市長から伝達されました。

「調査員になつて七年、初対面

の人にどう説明したらいいか、最初はびくびくだった」と述懐する宇都宮さん。それが、各種調査を経るごとに「じかに会って、誠意をもってお願いすれば道が開けることを体感した」と言います。

今回の受賞調査も調査範囲が広く、調査内容も細かく、さらに長期間に及ぶ難調査。「大変だけれども、一方では調査を通じての出会いの楽しみもある」と、苦勞をプラスに置きかえる宇都宮さん。その誠実な語り口には、調査員としての自負が秘められています。

# 食生活改善功労で県知事表彰



富井益代さん  
(馬場2・73歳)

びを語る富井さん。昭和四十年度の第一回栄養教室終了と共に食生活改善推進委員に就任。以来二十七年にわたり食生活改善のため、市内で講習会を開催するなど、知識の普及と啓発活動に努力されてきました。

「これからもバランスの取れた食事を心がけ、健康であり続けたい」と話す富井さんは、現在も後輩の育成を精力的に務められています。地域に食生活の改善を根ざしたりーダーとして益々期待されています。

富井さんは、栄養改善や食生活改善の顕著な功績が認められ、十月二十七日(火)新潟県民会館で開かれた新潟県健康づくり県民大会の席上で、食生活改善事業功労者として県知事表彰を受賞しました。

「最初の頃は手探りの中で無我夢中でやっていました。食事に気をつかって健康だったのがこころでこれた理由です」と、受賞の喜

# 社会福祉功労で県知事表彰



村山行作さん  
(野中・68歳)

村山さんは、長年にわたり民生児童委員として社会福祉事業に貢献し、十月十六日(金)上越文化会館で厚地副知事から県知事表彰を受賞しました。

「昔は低所得者の相談を受けていれば良かったが、今は高齢化社会になり相談も多様化しました」と二十七年間の変遷を語る村山さん。鍛柄沢、池沢、漆島、野中地

区を受け持ち、地域の信望が厚く情報もスムーズに入って、家庭の状況がつぶさにわかり相談がやりやすかったといえます。

59豪雪に白馬へ仕事に行つて帰れず、毎晩妻に連絡して地域の様子を聞いて指示したことが一番の思い出。十二月に勇退が決まり、肩の荷がおりる村山さんは、すべては妻の協力のおかげと、二人三脚で歩んだ二十七年間でした。

# 県社会福祉協議会長表彰受賞

民生児童委員として長年にわたる尽力し、十月十六日(金)県民福祉大会の席上表彰された皆さんです。

村山リンさん(伊達3・71歳)も受賞しましたが、病氣療養中のため、写真掲載はいたしません。

# 日本対ガン協会

## 県支部長表彰を受賞

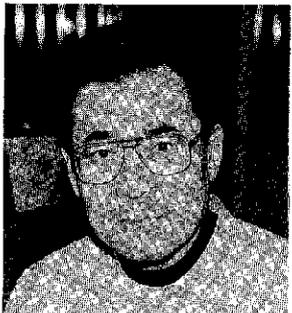


山口昭士さん  
(袋町中・64歳)

9月9日(木)新潟県民会館で開かれた第10回ガン征圧新潟県大会の席上で、がん予防活動の功績が認められ表彰を受けられました。現在も、市町村などが実施するがん検診や予防啓発普及活動の講師として活躍されています。

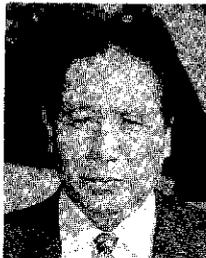
# 県歯科保健

## 協会会長表彰を受賞



服部達也さん  
(本町一下・59歳)

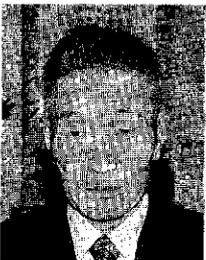
11月19日(木)県歯科医師会館で開かれる歯科保健大会の席上で、学童・生徒の歯科健康診査に取り組むなどの地域歯科保健に対する功績が認められ受賞されます。地域や県の歯科保健のリーダーとして益々期待されています。



西野幸雄さん  
(田川町3・60歳)



保坂利隆さん  
(南登坂・69歳)



南雲袈榮吉さん  
(中村・66歳)



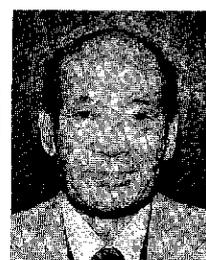
桑原計利さん  
(塩ノ又・64歳)



平野喜穂さん  
(八幡田町・65歳)



庭野一義さん  
(本町7-2・63歳)



庭野宏平さん  
(江道・72歳)



島田久藏さん  
(本町5・66歳)

# への切符を獲得

## 駅伝競走大会アベック優勝



4年ぶり4回目の優勝を飾った女子チーム

十一月五日(木)第四十三回新潟県高等学校駅伝競走大会が、男子四十九チーム・女子三十四チームが参加して、新発田市五十公野公園陸上競技場付設マラソンコースで行われました。十日町高校駅伝男子チームは三年連続八回目、女子チームは四年ぶり四回目の優勝を飾り、十二月二十日(日)京都市で行われる全国大会に初めて、アベック出場の切符を獲得しました。

女子は三十四校が参加。午後零時三十五分快晴のもとスタート。5区間21・0975\*を都大路への夢をかけて競いました。

1区で4位と出遅れたものの2区の竹藤さんが区間賞の力走をみせトップに立ち、追いつがる新潟第一高校、小千谷高校を振り切り堂々の優勝を果たしました。

男子は四十九校が参加。午後零時二十分スタート。7区間42・195\*の闘いの火ぶたが切られました。

1区10\*は、十高のエース小林君。目標とするタイムに1分半程度及ばなかったものの2位に1分の差でタスキをリレー。7区間中6区間で区間賞、6区柳君は区間

新を出すなどその後も徐々に他校との差をひろげ、昭和六十二年に十高チームが記録した大会記録には及びませんでした。二時間十三分四十三秒で三年連続八回目の優勝を飾りました。

### 小川キャプテンの喜びのメッセージ

けがをしたり、貧血になるなどの苦しい思いを乗り越えて、この日まで本当に一生懸命頑張ってきました。ここまで頑張れたのは、みんなの優勝の願いが一つになっていたのと、一緒に走ってくれたスキー部や仲間の応援があったからです。全国大会に向け頑張っていきたいと思います。

### 出場選手



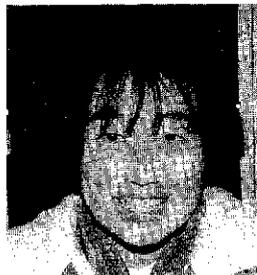
4区 出口今日子選手



1区 田村真由美選手



5区 高橋寛子選手



2区 竹藤さゆり選手



3区 小川美由樹選手

### 出場選手の成績

- ▶ 1区(6%) 田村真由美 (3年) 22分10秒 (4位) 下条中出
- ▶ 2区(4.0975%) 竹藤さゆり (2年) 15分06秒 (1位) 中条中出
- ▶ 3区(3%) 小川美由樹 (3年) 10分39秒 (1位) 南中出
- ▶ 4区(3%) 出口今日子 (1年) 10分55秒 (3位) 南中出
- ▶ 5区(5%) 高橋寛子 (2年) 18分07秒 (2位) 中条中出

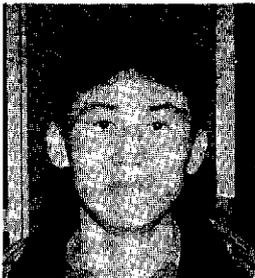
総合 (21.0975% 1時間16分57秒)

# 十日町高校 駅伝チーム

# 男女で都大路

—— 新潟県高等学校

## 出場選手



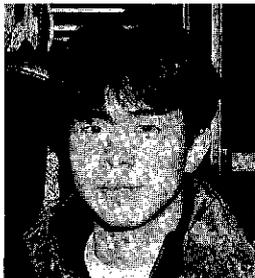
4区 山岸 祐二選手



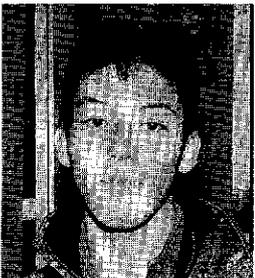
1区 小林 雅幸選手



5区 生越 寿彦選手



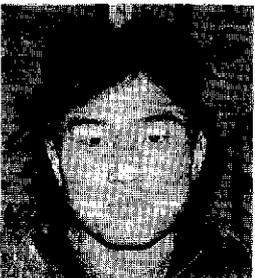
2区 齋 喜直選手



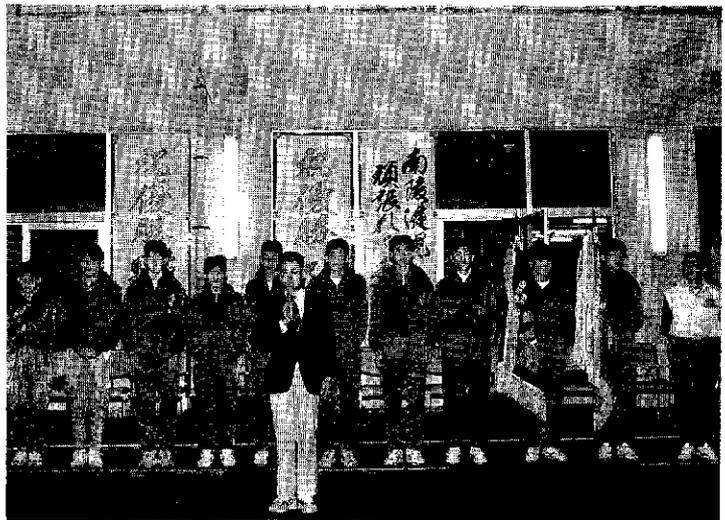
6区 柳 信太郎選手



3区 保坂 祐介選手



7区 富井 徹選手



3年連続8回目の優勝を喜ぶ男子チーム

## 出場選手の成績

- ▶ 1区(10\*区) 小林 雅幸 (8年) 32分01秒 (1位) 南中出
- ▶ 2区(8\*区) 齋 喜直 (9年) 9分10秒 (1位) 中里中出
- ▶ 3区(9.1075\*区) 保坂 祐介 (2年) 25分04秒 (1位) 水沢中出
- ▶ 4区(9.2675\*区) 山岸 祐二 (3年) 26分34秒 (1位) 上郷中出
- ▶ 5区(8\*区) 生越 寿彦 (2年) 9分30秒 (1位) 下条中出
- ▶ 6区(5\*区) 柳 信太郎 (2年) 15分06秒 (1位 区間新)  
十日町中出
- ▶ 7区(5\*区) 富井 徹 (2年) 16分18秒 (2位) 中里中出

総合 (42.195\*区 2時間13分43秒)

### 小林キャプテンの 喜びのメッセージ

今日の県大会は、都大路への前  
しよう戦でした。勝つのは当り前  
という中で、都大路でどの程度い  
けるかタイムを重視したレースを  
してきました。

自分は十高のエースという重要  
な位置にいる訳ですが、目標より  
一分半程遅く、他の六人に迷惑を  
かけました。六人はみごとカバ  
してくれました。チームの目標タ  
イムの二時間十一分台は充分だせ  
ると確信しました。今日のレース  
を振り返ってその力はあると確信  
し、都大路でも充分にやってこれ  
ると自信ができました。自分は1・  
2年と失敗してきましたが、3年  
の今年はなんとかして納得のいく  
レースができるよう頑張りたいで  
す。男女共に応援よろしくお願  
いします。

# 話題アウカルト



美術館の正面入口に飾られていた火焰形土器

## アメリカで笹山遺跡出土の 火焰形土器と対面 ～「古代の日本展」視察団が帰国～

博物館と友の会一行二十二名は、十月十二日(月)ワシントンのアーサー・M・サックラー美術館で開かれた「古代の日本展」の視察に訪米し、同十七日帰国しました。展覧会には、奈良時代までの各時代を代表する二五七点が展示。十日町の火焰形土器二個は、縄文時代の代表として展示され、その一点が美術館の正面のトッポに特別扱いされ、一行を驚かせました。展示責任者のアン・米村さんは「最初見たときすばらしいと感じ、いくつか候補をあげた中で一番良かったので決めた」と話していました。一行は、アメリカでも高い評価を受けていたことにたいへん感激し、帰国してきました。

## 夏場に基礎スキーの トレーニングが可能に ～珠川のテストグラウンドで発表、試乗会～

市では、昭和五十年から積極的に優良企業の誘致や地元企業への支援を進めています。こうした中、市の支援を活用してホンマ科学㈱は、雪上スキーと同じ感覚で滑べれる「夏場用のスキー」を開発し、十月二十一日(水)珠川市内のテストグラウンドで発表、試乗会を行いました。このスキーは、減速、停止が不可能だった従来のローラー式やキャタピラ式と違い、ブレーキに大きな性能を発揮するのが特徴。回転、安定性にも優れ、V字型ストッパー、パラレルなどもでき、雪上と変わらない乗り心地を可能にしました。スキー関係者の長年の夢をかえす、国内や世界的にも注目が集まっています。



雪上の感覚そのままに、インストラクターによる発表会

## わたしたちの 学校自慢

④④

中条小学校

松井定延 校長  
児童数：337人

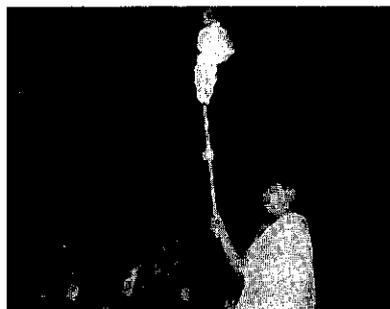


相馬涼子さん  
(6年)

### 校外活動

#### 楽しい 親子キャンプ

わたしたちの学校では、六年生になると親子キャンプがあります。今年は七月二十五・二十六日であり、場所は下条中央公園でした。わたしは、キャンプは初めての経験でした。テントの中で寝るなんて初めての体験だったので、当日までとても心配でした。でも、そんな心配もみんなとさわいであるうちに、もうすっかりなくなっていました。楽しかったのは、班に分かれての夕食作りで、どの班もメニューはカレーでした。ご飯もお家の人たちが手伝ってくれたのでとてもおいしく炊け、カレーも家や学校で食べるのよりすこくお



我は火の神でござるよ

いしく感じました。両親や友達といっしょに、とても楽しい夏の一夜をすごすことができ、いい思い出になりました。

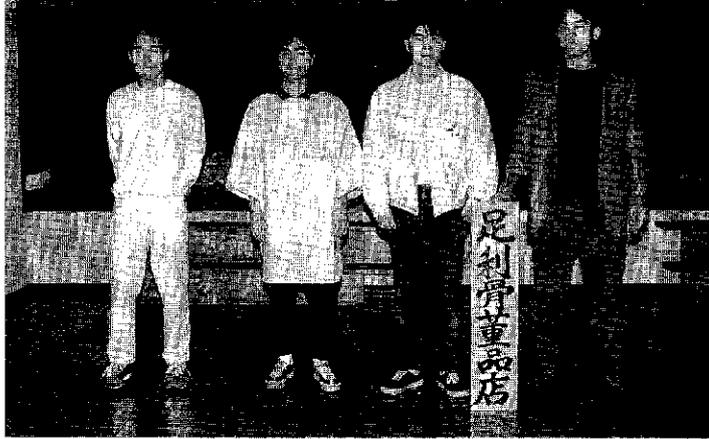
### クラブ活動

#### がんばっている 特設クラブ活動



村山康吾くん  
(6年)

ぼくたち中条小は、一年間を通



4人の息がピッタリ、演技力で魅了します

# みんないきいき。 サークル交流録 PART 20

## ゴクラク本舗

(代表 柳 裕之)

男四人のチームワークで演劇活動に励む

織労で文化活動委員になって、毎年1回演劇をやっていました。その仲間が、役員を離れても演劇活動を続けたいと4年前に結成。ゴクラク本舗は「極楽トンボ」にひっかけてつけた名前です。当時は、女性や先生、高校生を含め10数人の仲間がいましたが、転勤や卒業などあって、現在では男性4人の少数精鋭で練習に励んでいます。一人を除いて3人は三十路を迎えるのんき者のメンバーです。

脚本から衣裳、小道具まですべて自分たちのアイデアと手作り。特に衣裳はシンプルなものを心がけ、声、顔、動作と演技力で勝負しています。8日(日)に行われた市民演劇まつりでは、半年がかりで脚本を練り5月から練習を積んできた「ハッシャ・バイ」を演じ、大好評を受けました。演劇はまじめに自分を表現でき、適度な緊張感と大きな声を出すのでストレス解消につながるの大きな魅力です。特にわたしたちがモットーとしているのは、日本古来の「能」の動きを取り入れたこと。股割りの訓練やテレビなどを見て研究しています。

しかし、今の悩みは人数が少ないことで、照明や小道具などを手伝ってくれる人など仲間が増えてくれるのが願いです。女性も大歓迎。少ない人数ですが、気の合った仲間と晴れ舞台にのぼり、観衆からの大きな拍手を励みに、来年の市民演劇まつりを目指します。



「能」の動きを取り入れ大熱演

このコーナーは、運動や文化、芸能などを楽しんでいるサークル、クラブなどを紹介するコーナーです。このコーナーで自分たちの頑張っている姿をアピールしてみませんか。

総務課文書広報係  
(☎57-3111 内線214)



「自然を生かした村おこしを」とあいさつする山田さん

## 枯木又の青年パワーが 築いた触れ合いの輪

～枯木又と都市住民との交流20周年を祝う～

十一月一日(日)、枯木又と新潟子供の会、浦和市のわかば塾との本格的交流二十周年を祝う記念パーティーが、飛渡第二小枯木又分校体育館で行われました。パーティーには、新潟から九名、浦和市から十三名の親子連れや地域の人など四十八名が出席。スライドやビデオ上映でこれまでの交流を振り返り、酒を酌み交わしながら談笑していました。

枯木又青年会(山田栄会長)では、都市との交流と地域振興を図るため、市の助成を受け、春から花見、自然観察会、盆踊り、龍王祭など多彩な行事を實行してきました。今後も地域活性化に向けた活動が、青年会のパワーで展開されます。

して、特設クラブ活動がさかんです。まず、六月の若獅子旗野球大会で、みごとにV2を達成しました。十月の市民スポーツ大会でも四・五年チームが優勝しました。すもうもがんばっています。団体戦・個人戦ともに上位の成績をあげました。親善陸上・水泳大会でも、入賞者が多数でる大健闘ぶりでした。

こんな成績を収められたのは、毎日暗くなるまで練習した成果だと思えます。

この他にも、音楽、習字、美術特設があり、音楽特設は今、発表



若獅子旗野球大会の優勝でVサイン





大きなおねえ (95)

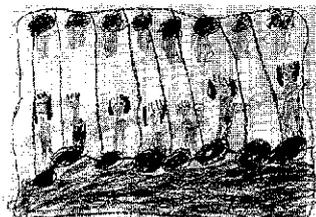
(2歳 9カ月)

目黒はる奈ちゃん  
良一・真弓さん長女  
(駅通り)

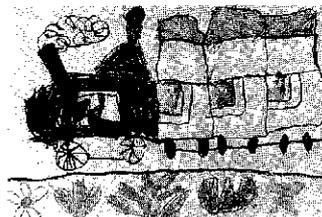
保育園ではブランコと砂遊びが一番好きなの。家に帰るとすべり台とジャングルジムが待っているのよ。毎日寝る前にママが本を2冊読んでくれるのをとっても楽しみにしているの。

じょうずになつたわ!

八箇保育園 (95)



小国のアスレチックなの。むずかしいのもあったけど、みんなが頑張ったのよ。また行きたいな。



保育園の遠足で小国の森林公園に行ったのよ。ミニSLにも乗ってとっても楽しかったわ。



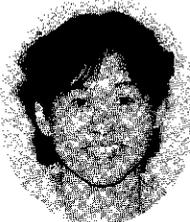
齋木真知子ちゃん (6歳)



齋木まゆみちゃん (5歳)



〈材料〉(4人分)  
牛肉(肩ロース)…200g、ごぼう…中1本、にんじん…30g、まいたけ…100g、ほうれん草…少々、卵…5個、砂糖…小さじ2、しょうゆ…大さじ2、酒・サラダ油…各少々



福崎晴美さん (中村・45歳) (☎57-6489)

卵とじ

手軽に出来るのがうれしいですね。ごぼうの香りがとても喜ばれるので多めに使います。材料も白菜やしめじ、じゃが芋の薄切りもわが家では好評です。ご飯にのせてもおいしいですよ。

〈作り方〉①肉は一枚幅くらいに

切り、まいたけはほぐしておく。②にんじんは三つ長さの細切りにし、ごぼうはささがきにしてアク出しをしておく。③ほうれん草はゆでてアク出しをし、三つ長さに切る。④フライパンにサラダ油を熱し、肉を軽くいため、ごぼうとにんじんを入れてさらにいためる。火の通ったころまいたけを加えて少しいため、調味料を入れる。味がなじんだら、ほうれん草を軽く絞ってちらす。⑤ざっとほぐした卵を流し入れてフタをし、火を止めて半熟程度に蒸らす。



上村ミドリさん (土市三・83歳)

この昔と今

生まれてからずっとここに住んでいます。弟がいましたが子供のころに亡くなったので、長女のわたくしが跡を取ったんです。父が北海道の旭川に入隊して二年目に日露戦争が始まり、その後しばらくしてから除隊し、家に戻りました。その頃、この辺には店がなかったのが父は、わたしが二・三歳のころ今の店を始めました。学校から帰ると下の子の子守りと店の手伝いで、親からしっかり当てにされてきました。

昔、裁縫は女の人の大事な仕事でした。家中の着る物を縫わなければなりません。母のところに何人か習いに来られてました。むずかしくて相当縫わないと出来ないといわれた「馬乗り袴」が得意でした。そばにいてもなかなかうまく出来ませんでした。書や画が好きだった父が、小さいわたしを松之山へ湯治に連れて行っては画用紙五、六枚描く人だったんです。車なんかいない時代、よく歩いていったと思います。母も書はなかなかの人で、そのせいでしょか、わたしも小さいころから書は好きだったんです。七、八年前までは、書くのがおもしろくて、百人一首の中から気に入ったものや、般若心経などをたくさん書いたりしました。近ごろは目も弱くなって筆の先も心配ですが、店の書き付けはちよくちよくやっています。好きな本を読んだり、手仕事にんごや仏様の金したを作ったりしていますが、気に入った端切れがなくて……。手に入ったら、また始めましょうか。

ほくほく線

鍋立山トンネルが貫通

難工事に19年の歳月を費やす

10月29日(休)午前10時33分、19年の歳月を要したほくほく線鍋立山トンネル(延長9、117m)の中央導坑がついに貫通しました。

昭和48年から掘削を始めた工事は、当初順調に掘り進めたものの残り700mほどから、超膨張性地山とよばれる地質に遭遇し、トンネル歴史上例のない難工事となっていました。

と固い握手を交わすと、坑内は万歳の喚声に包まれました。その後、作業員によるたる酒みこしが坑内を練り歩き、丸山市長(北越急行副社長)の乾杯の音頭でたる酒が割られ、貫通を祝いました。



貫通を祝い固い握手をする棚橋総裁と丸山市長

この日、午前10時より現地で行われた貫通式では、松代側から入坑した棚橋日本鉄道建設公団総裁が、削岩機により(ガスを含む地質のため発破が使用できない)最後の掘削を行い、儀明側から入坑していた厚地副知事

関係者の方が「このトンネルは自分の青春のすべてだった」と語っていたのが、本場に印象的でした。鍋立山トンネル貫通を最後に、ほくほく線で14あるトンネルは全て貫通したことになり、平成8年に予定する開業にいつそう拍車がかかるものと期待されます。

犯罪捜査にご協力を

～十日町警察署 ☎ 52-3171～

我が国は欧米諸外国に比べ、犯罪発生率が低く検挙率が高い水準にあり、非常に治安の良い国です。しかし、最近では暴力団員による一般市民に対する民事介入暴力事件、けん銃を使用した凶悪事件、来日外国人による殺人・強盗事件、幼児等を対象とした誘拐・性犯罪事件などが増加し、犯罪情勢は厳しいものがあります。

これに対して警察は、広域機動捜査班を設置したり、科学捜査力を強化し取締りに全力をあげています。しかし、犯人を検挙し事件を解決するためには警察の努力に加えて、国民の積極的な通報と協力が欠かせないものとなっています。そこで、市民の皆さんから下記の点を中心に、犯罪捜査にご協力をお願いしたいと思います。

- ◆ 犯罪について知っていることは積極的に通報ください。
- ◆ 聞き込み捜査にご協力ください。
- ◆ 被害に遭ったときは必ず届け出てください。
- ◆ 「事件かな?」と思ったら110番通報ください。
- ◆ 指名手配犯人の検挙にご協力ください。

第44回十日町雪まつり

プレイベント開催

白い愛の祭典、さわぎ・こつたく・てんこもり

来年2月19日(金)から21日(日)に開催される第44回十日町雪まつりに向け、雪まつり実行委員会では、企画委員会を開きながら準備を進めています。その企画の一つとして、雪まつりを広く内外にPRし



- 盛り上げるため、ゲストにもまねタレント斎藤ルミ子を招いてプレイベントを開きます。
- とき 12月4日(金)午後6時
- ところ クロス10大ホール
- 入場料 3,000円(飲食付)
- 定員 1000人(定員になり次第締め切り)
- 内容 ①斎藤ルミ子ショー  
②雪上舞台発表 ③雪まつりポスター表彰式など。
- 申し込み・問い合わせ 十日町雪まつり実行委員会(商工観光課 ☎ 内線234)へ。

デザインマインド総合展

クロス10では、きものの原点である「デザイン画」や「染織作品」を展示し、地場産業の振興と後継者育成を図るための「デザインマインド総合展」を開きます。

- とき 11月21日(土)～23日(月) 午前10時～午後6時
- ところ クロス10(本町6-1)
- 内容
  - ▼ PART1 きものの創造デザイン展 & 第45回十日町染織デザイン展……中ホール(2F)
  - ▼ 展示物 十日町染織デザイナー協会のデザイン画60余点
  - ▼ PART2 3年度技術者研修生展:レセプションホール(3F)
  - ◆ 展示物 技術者研修生の「絞り染め技法」による絞り・藍染織品20余点
  - ▼ PART3 デザインマインドセミナー……11月21日(土)午後4時～6時 講義室(4F)
  - ▼ 講師 佐藤幸一氏(漆・蒔絵工芸作家・石川県輪島市在住)
  - ▼ コーディネーター 川本敦久氏(金沢美術工芸大学助教授)
  - 問い合わせ 地場産業振興センター(クロス10 ☎ 57-2323)

# 郷土のあゆみをお届けします

—— 十日町市史(資料編) 刊行始まる ——

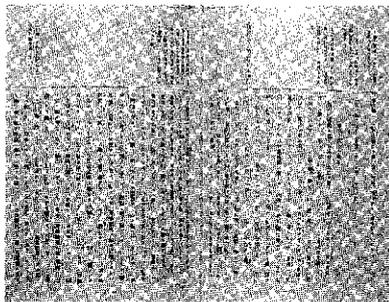
市史編さん室では、十日町市史資料編8巻のうち「自然」と「近世I」を8月に、「古代・中世」をこのたび発刊し、予定していた3巻を刊行いたしました。

資料編は市の歴史を考えるための基礎となる資料が満載され、郷土のあゆみを一日で確かめられる貴重な資料で構成されています。この機会にぜひ一家に一セットおそろえください。

3巻の主な内容は次の通りです。

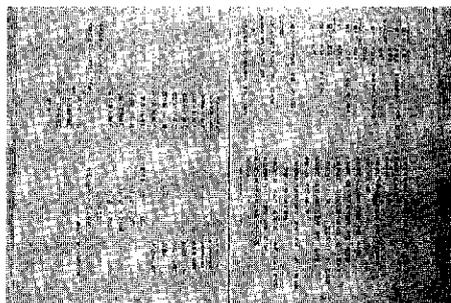
## 《古代・中世》

- ▼ 古代・中世文献資料482点と35箇所之城館跡資料を掲載しています。
- ▼ 古代史料
- ▼ 中世史料
- ▼ 古代中世越後佐渡織物史料
- ▼ 城館跡資料



全史料に頭注を付し、重要な史料には読み下し文を付けた「古代・中世」

## 《自然》



支配・町と村・農業の分野の史料を満載した「近世I」写真は慶安元年(1648)の十日町の屋敷割をしめす史料

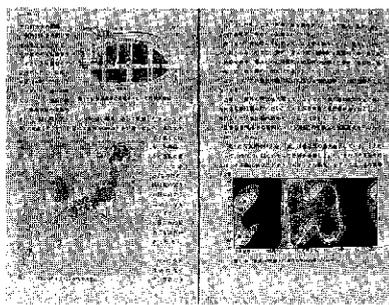
現状を正確に把握することを第一の目標として、将来にわたって利用できる資料の採録に力点を置きました。

- ▼ 十日町の大地
- ▼ 気候と気象
- ▼ ゆたかな緑
- ▼ シダ植物の分布
- ▼ キノコの多様性
- ▼ 哺乳類の仲間
- ▼ 野の鳥と里の鳥
- ▼ ヘビとカナヘビ
- ▼ カエルとサンショウウオ
- ▼ 信濃川の流れと魚たち
- ▼ カタツムリと淡水貝
- ▼ 昆虫の社会
- ▼ すぐれた自然

## 《近世I》

慶長3年(1598)から戊辰戦争が終結するまでの270年に及ぶ期間の史料420点を掲載しています。

- ▼ 支配
- ▼ 町と村
- ▼ 農業



図や写真が多く、全頁カラー印刷の「自然」十日町大火当日の天気図ものっています

市史は全15巻(資料編8巻、通史編5巻、別編2巻)になる予定です。

### 〈頒布価格〉

- ▶ 「自然」……5,500円
  - ▶ 「古代・中世」……4,000円
  - ▶ 「近世I」……4,000円
- 市内の各書店でお求めください。
- 問い合わせ  
市史編さん室(博物館内 ☎57-5531)へ。

## 県知事選挙開票結果

10月25日投票 県選管確定

④ 平山征夫(無新) 560、210票 (12、216)  
長崎 明(無革新) 354、116票 (7、688)

### 十日町市開票区選挙結果

- 当日有権者数 34、484人
- 投票者数 20、782人
- 棄権者数 13、702人
- 投票率 60・27%
- 無効票 878票

## 第7回中学生の市史づくり 参加作品入賞者

市史編さん委員会では「第7回中学生の市史づくり参加作品」を募集したところ81編の応募があり、10月31日(審査した結果、次の皆さんが入賞しました。(敬称略)

- 優秀賞(13編) 高橋浩二、大島直子(十日町中1年) 児玉綾子、佐藤紀子、尾身知恵子(吉田中2年) 保坂優、馬場涼子、尾身百合香(吉田中3年) 俵山昇子(南中2年) 小川裕美(中条中3年) 岩田一樹、村山和弘(中条中1年) 大洲美津子(下条中2年)
- 奨励賞(10編) 関口航、大島恭子、関野絵理、吉井良子(十日町中1年) 山本悦子(十日町中2年) 太田由紀恵(吉田中2年) 小林優子、渡辺典子、長谷川恵子(下条中2年) 長谷川さち(下条中1年)
- 佳作賞(21編) 佐藤和幸、田村幸恵、金高幸子、木村沙智子(十日町中1年) 佐藤信幸、石田靖郎、樋口曉美、田村徹、阿部梨枝子、村山和宏(十日町中2年) 朝日優(吉田中2年) 島田里奈、尾身香穂里(吉田中3年) 馬場妙子(吉田中1年) 高野千紘、山本清美(南中1年) 柳雅士、竹内理恵、俵山由紀子(南中2年) 徳井洋介(南中3年) 水落夏子(下条中2年)



## 家族介護者教室

楽しい調理実習をしながら、お年寄りの食事について学んでみませんか。

■とき 11月21日(土)午前9時30分～午後1時30分

■ところ 下条地区公民館

■内容 講座「老人食の実際(老人食の調理実習)」  
講師・楳沢文子氏(三好園栄養士)

■参加費 一人700円

■申し込み 11月16日(木)までに電話で三好園デイサービスセンター(☎56-2106)へ。

## 30回 郡市児童生徒保健学習発表会

十日町市・中魚沼郡学校保健会では、毎年児童・生徒の健康増進を願って保健学習発表会を開いて

います。今年は30回を記念して、広く市民の皆さんからも参加していただける発表会としましたので、多数の参加をお願いします。

■とき 11月25日(木)午前9時～正午

■ところ 十日町市市民会館ホールと学習室

■日程 開会式・午前9時 健康講話・9時10分 講師：中山康夫氏(中条病院院長) 発表会・10時10分 閉会式・11時40分

■問い合わせ 水沢小学校(☎5812014)へ。

## 高橋竹山演奏会

(津軽三味線)

■とき 11月17日(火) 開場・午後6時30分 開演・午後7時

■ところ 市民会館ホール

■入場料 大人・2,500円(当

日2,800円) 全席自由

■問い合わせ 十日町専門店会(☎52-2738)へ。

## ハローワーク

### 十日町職安から

☎57-2407

雇用保険「さわやか受給」推進月間

雇用保険の失業給付は、失業された人が生活を心配しないで一日も早い再就職をお手伝いするためのもので、失業の状態(積極的)に就職しようとする意思といつでも就職できる能力があり、現在仕事を探している状態)でないと思給できません。

また、失業給付を受給中の人は、就職や就労・内職・手伝い・自営業の開始等をした場合は届け出が必要で、これを怠ると不正受給として処分されます。

11月は雇用保険制度を正しく理解してもらい、正しい受給をしていただく月間です。

「Uターン登録しませんか」

市内では若い人、有技能者等の労働力がまだまだ不足しています。新規卒業者の地元就職の促進と地元出身の県外在住者のUターン就職に力を注いでいます。

Uターン登録をした人には「求人一覧表」等を定期的に送付し、地元でUターン就職ができるよう職業相談に応じています。どうぞUターン登録制度をご利用ください。

## 11月定例行政相談日の変更

11月13日(金)に予定していた定例行政相談を都合により、11月20日(金)に変更しました。

■問い合わせ 市民課(☎内線13)へ。

## 心の健康相談

ノイローゼ気味で眠れないなど、悩みをお持ちの人はお気軽にご相談ください。

■ところ 11月20日(金)午後1時30分～3時

■担当 柳沼医師(五日町病院)

■申し込み 十日町保健所(☎5712400)または、保健衛生課保健衛生係(☎内線13)へ。

## 酒害の懇談会

つい酒を飲み過ぎる人やその家族の会です。

■とき 11月27日(金)午後1時30分～3時

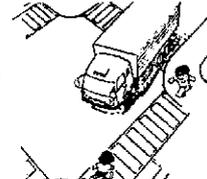
■ところ 十日町保健所

■申し込み 十日町保健所または、保健衛生課保健衛生係へ。

## 11月 交通安全キャンペーン

交差点は事故の多発地帯

行動は慎重に適切に / 交差点では、運転者は安全確認を十分やり、歩行者も渡りきるまで油断をしないでください。



### 10月中の交通事故発生状況 ( )は累計

市 町 村	発生件数	負傷者数	死者数	
十日町市	平成4年	23(158)	28(184)	0(3)
	平成3年	33(174)	39(199)	1(3)
川西町	平成4年	12(96)	14(112)	0(0)
	平成3年	11(94)	11(109)	0(1)
計	平成4年	35(254)	42(296)	0(3)
	平成3年	44(268)	50(308)	1(4)

### 安全確認を怠り 横断中の歩行者に衝突

10月16日(金)午後2時30分ごろ、学校町1地内の市道で64歳男性の運転する普通貨物自動車が、道路を横断中の41歳の女性を認めて直前で停止したが、安全確認を欠き、落し物を拾おうとしゃがみ込んだところに衝突し、首に負傷させました。

## とおかまちの自然

(理科センター)

オニシオガマ 66



山中の川のほとりなど、湿ったところに生えるゴマノハグサ科の多年草です。茎の高さは30～80cmになります。この植物の特徴は、根元から出る大きな葉と茎につく小さな葉との対照です。根元から出る葉は長さ15～30cm、幅8～15cmと大きく、しかもアザミの葉のように羽状の切れ込みがあります。これに対して、太い茎につく葉は小さく、遠慮がちに2枚ずつ向かい合っています。8～10月頃、長さ3.5cm内外の花を茎の先の部分に付けます。写真は下条の戸渡のものです。

ふる里の歴史散歩

黒船と異人さん (市史編さん会)

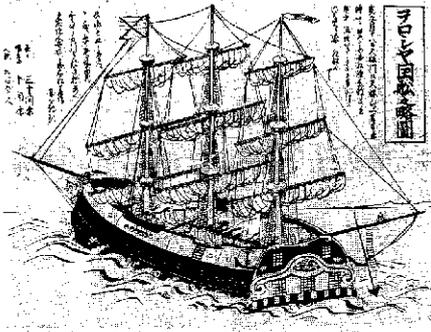
69

嘉永六年(一八五三)六月三日、ペリーは通商を求める国書を携え、軍艦四隻を率いて浦賀沖へ姿を見せた。それまで鎖国政策をとり、オランダ以外に欧米諸国と国交のなかったわが国は、以来、開国が攘夷かをめぐって大きくゆれた。それ以前から、しばしば近海に出没するようになった異国船の脅威に海防を固めていた幕府は、いっそう警備を厳にしなければならなかった。

関東海岸ばかりか諸侯に命じて要所随所に砲台を構築させ、海浜の見張りを固めていった。村々には海防費を賦課し、寺院の梵鐘を調達し、豪農、豪商は多額の献金を強いられた。国論が二分される渦中で農民の不安もかきたてられたに違いない。その中であって、当時江戸に向いていた中条村庄屋謙助は、異国船員の服飾に目を奪われ、金モールの肩章に象牙柄のサーベルを着帯した将官、くつろいだ衣服をまとった籐いすの副官や正装

の士官・兵卒、葉巻たばこをふかすマドロスの姿絵を巧みに画き、便りと共に子供たちへのみやげに送り届けている。

また、江戸や京に店を構える加賀屋の出張店員たちは、外圧にゆらぎ内圧にとまどい苦渋する幕政や刻々変る世上の様相を商用書状にしたため、主人へ送っている。その書状や荷に添え、目にとまる瓦版も届けられた。それらの中には大阪に近づくロシアの機帆船、神奈川港に停泊する貿易船、四カ国連合艦隊の砲撃に焼ける下関大火の様子など貴重な資料がある。



安政元年(1854)大阪に入港したロシア船

ひとり

世界へジャンプ。アジア・シユニア陸上競技大会に出場



田川 茂さん  
(高田町3南・16歳)  
(十日町高校2年)

32

十高陸上部で走幅跳をやっている田川選手は、山形国体二位の成績が認められ、十一月三十日から十二月四日までインド・ニューデリーで開催されるアジア・シユニア陸上選手権大会に、同校の小林雅幸選手(一、五〇〇・五、〇〇メートル出場)と共に出場します。

カール・ルイスのファンという田川選手が走幅跳を始めたのは、西小学校五年生からで、以来ジャンパー一筋。南中学校時代の成績は今一歩でしたが、基礎訓練で筋力アップし、身長が三十センチも伸びるなど体力がつき、高校に入って花開きました。練習は学校のほか家に帰っても、廊下を利用してのイメージ

トレニングなど一流ジャンパーを目指して真剣に取り組み、めきめきと頭角を表わしてきました。一七九センチ、六七キログラムの体を利した流れるようなフォームで、今年も県北信越大会を制覇し、インターハイ四位、山形国体少年A組で7位47の自己記録を出し、堂々二位に入賞しました。踏み切りが絶対に合うと自分を信じて助走し、着地したあと観衆の「ウォー」という声に幅跳での喜びを感じるといいます。

「初の国際大会で7位50、60を出し、これからの競技生活に生かせる試合をしてきたい」と熱い闘志を燃やしています。ニューデリーで世界に大きくはばたけ田川選手。

市の動き

(10月末日現在)

人	46,168人
	(前月比+1)
男	22,739人
	( 〃 -6)
女	23,429人
	( 〃 +7)
世帯数	12,635
	( 〃 +5)

今月の表紙

十月二十二日(祝)、全国シユニア陸上選手権大会が、立上周年記念交流大会が、東京中野サンプラザで開かれ、十日町地域シルバー人材センター(小林由弘理事長)は優良センターとして表彰されました。年間売上げ二億四千七百万円を誇り、八百十六人の会員はシルバーパーワーを発揮し、地域に貢献しています。

編集後記

小学校四年生の社会科に「雪国のくらし」という単元で十日町市が紹介され、毎年冬になると百通ものお手紙をいただきます。「雪が多く降ると家から出れなくなり、食料など買い物はどうしますか。何軒の家がつぶれ、何人の人が亡くなりますか」雪を見たことのない子供たちの雪国に対する疑問の一つです。雪を知らない子供たちに、分かるように説明するには、むずかしいです。